

# 2024 年度 事業報告

2024 年度

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

社会福祉法人 山形

# 2024年度 事業報告

(2024年4月1日 ～ 2025年3月31日)

## 2024年度の概況

「手作りでおいしいと喜んでいただける食事を皆様に召しあがっていただく」そのことをひたむきに追い求めることを目標に掲げ、2024年12月1日に業者委託方式から職員による直営方式にたどり着くことができました。

利用者に思いをいたし、共感を得ながらの職員採用、同様の志を持った他の施設での実習研修、食材の調達は可能な限り山形市内で営んでいる業者にお願いし、地産地消にこだわり、施設長を先頭に利用者に精通している職員も補助として厨房に入りました。その結果、利用者から笑顔のご褒美をいただきました。

安全対策として、多目的ホールの天井板が剥がれ落ちたことにより、急遽最新の天井板(落下しても怪我しない素材)の張り替えを行う事業に取り組みました。また、百花のいえの冷暖房設備更新を行い、快適な生活ができるようになりました。

地域の方々とふれあう機会として、初めて「スマホ教室」を2回開きました。

地域住民の方々と若い職員の交流は熱気のあるものでした。ご自分がやりたことを携えて来られて、できるようになるまでとことんやりとりできて、できるようになった時の笑顔は最高でした。初めて施設を訪れた方も多く、多種多様な職種の職員が活動していることを知っていただく機会となりました。

「続けてほしい」という要望も多くいただきましたので、今後も継続して実施したいと考えています。

## 2024年度 各事業部門報告

( ) は前年度数値

### (1) 特別養護老人ホーム

2024年度は新型コロナウイルス感染症などの感染管理を行いながら、利用者の楽しみの面会を自由にできるように体制をつくりました。家族、利用者双方から喜ばれていました。

介護報酬改定もあり、利用者の誤嚥性肺炎を防止する目的で、歯科医師及び歯科衛生士が定期的に訪問し診察、口腔内のクリーニングを実施し、口腔内環境が格段と改善しました。誤嚥性肺炎での入院も減少してきています。

12月からの食事について、野菜がたくさんあり、肉料理もおいしいと喜ばれ、朝食の残食がなくなりました。

ケアパトロールを使用し、家族へバイタルの説明を「見える形」で説明できるようになり、利用者の状態を根拠ある説明ができたことも評価できたと考えます。

内訳は利用者定員 90 人に対して、平均利用率 98.9% (99.4%)、平均要介護 3.83(3.86)、平均年齢 88.5 歳(88.1 歳)、入退所の状況は年間入所者 36 人(27 人)、退所者は 33 人(31 人)、うち要介護度 1.2 の特例入所 1 人(0 人)となっています。看取り介護 21 人(19 人)実施いたしました。

### (2) 百花のいえ

利用者 20 名の生活の中で、徐々に集団で活動できたことも増えてきました。

皆で鍋パーティを行ったり、出前をとったりと食べるのが大好きな利用者が多くおりました。12月からの厨房直営化に向け、百花のいえの独自の方法をとりいれました。炊飯ジャーで 3 回米から炊くことや、きれいな食器を用意し、利用者と従業員と一緒に盛り付けするなど、食を通し、生活を楽しみました。

内訳は利用定員 20 人に対し、平均利用率 99.3% (99.3%)、平均介護度 3.92(4.04)、平均年齢 89.9 歳(89.3 歳)、入退所の状況は年間入所 6 人(7 人)退所者 7 人(7 人)となっています。看取り介護 5 人(3 人)実施いたしました

### (3) ショートステイセンター

近隣の居宅支援事業所と連携をとりながら、土日祝日も新規の受け入れを行ったことにより、新規の利用者を紹介していただく事例が多くありました。使い勝手の良さと利用者が用意するものの少なさを広報していた結果が効果として表れてきました。

年間利用延人数 3,581 人(3,921 人)、要支援者が 159 人(137 人)、合わせて 3,740 人(4,058 人)で利用率 102.4% (111.2%)でした。

### (4) デイサービスセンター

在宅で生活するために必要な身体機能を維持していくために、機能訓練指導員を増員しました。利用者からは「体操すると体が軽くなる」と声をいただきました。専門的知識がある従業員の配置により、身体の不安なところを質問して、改善しようとしている

利用者が多く存在していることも知る機会となりました。

年間利用延人数は、一般型の要介護者が 2,011 人(2,023 人)、総合事業 732 人(582 人)、合計 2,743 人(2,605 人)で利用率は 53.1%(50.3%)でした。

サンシャインクラブの年間利用延人数は、1,572 人(1,634 人)でした。

(5) 居宅介護支援センター

介護支援専門員 1 名で活動を行いました。

前年度より利用者数が減少していることは、反省点として残りました。減少の理由として、3 地区全体の人口減少が考えられますが、しかし後期高齢者は増加していることから、医療機関との連携不足があったことも原因としてありました。

ケアプラン件数合計件 302 件(409 件)でした。

(6) 訪問看護ステーション

ステーションが開所し 5 年目となりました。後半からリハビリ職の訪問体制を整え、一人ひとりのメニューに合わせたリハビリテーションを開始しました。定期的に利用したいとニーズも増えてきました。

年間利用者数 218 人(医療保険：18 人、介護保険：200 人) 2023 年度(165 人)、訪問延べ件数 842 件(898 件)でした。

(6) シルバーハウジング

山形市から委託を受け、山形市大森住宅シルバーハウジング(高齢者世話付住宅)に居住する高齢者に対し生活援助員を派遣し、安否確認、生活相談、緊急時の対応等のサービスを提供しました。24 時間室内での活動がないと警備会社から電話連絡が入る仕組みになっています。警備会社との連携もスムーズになり、双方でご利用者の安全確認を行っています。誕生日のメッセージカードをさしあげる活動を継続しました。内訳は、安否確認が 2,516 件(2,764 件)、生活相談が 20 件(21 件)、緊急対応が 3 件(1 件)でした。

(7) 地域包括支援センター

新型コロナウイルスが感染分類の第 5 類へ移行となり、地域活動も活発になってきております。包括支援センターへの新規相談や申請依頼も増えてきています。相談時から要介護見込みのかたも多数おり、居宅介護支援事業所へ引き継ぐケースも増えてきています。令和 6 年度は安孫子医師より地域住民に向けて「住み慣れた地域で健やかに生活する」というテーマで健康講座をしていただき大変好評でした。今後も大森圏域内で関わっていただいている医療従事者と協力して地域の方々とお話する機会を提供できればと考えています。

初回相談件数が、120 件(144 件)、相談後の連絡・調整数が 4,895 件(4,619 件)、介護予防ケアプラン作成数が 1,544 件(1,545 件)でした。

## 2024年度 役員会開催報告

4月11日

### 第131回理事会

- ・ サンシャイン大森光庭(2箇所)改修工事について
- ・ サンシャイン大森光庭(2箇所)改修工事における契約について

5月23日

### 第132回理事会

- ・ 2023年度事業報告(案)について
- ・ 2023年度収支決算(案)について  
※監事による監査報告
- ・ 給与規程の一部変更について
- ・ 定時評議員会の開催日時、場所及び議案について

6月21日

### 第73回評議員会

- ・ 報告事項
  - ①2023年度事業報告について
  - ②2024年度事業計画について
  - ③2024年度収支予算について
- ・ 2023年度収支決算(案)について  
※監事による監査報告

6月21日

### 第133回理事会

- ・ 指定事業所の運営規程の一部変更について
- ・ 苦情解決規程の一部変更について
- ・ 施設長特別功労金規程の制定について

8月22日

### 第134回理事会

- ・ 指定事業所の運営規程の一部変更について
- ・ 地域密着型特別養護老人ホームサンシャイン大森冷暖房設備改修工事について
- ・ 地域密着型特別用老人ホームサンシャイン大森冷暖房設備改修工事における契約について
- ・ 2024年度第1次補正予算(案)について
- ・ 理事長の職務執行状況の報告について

11月20日

### 第135回理事会

- ・ 2024年度第2次補正予算(案)について
- ・ 減価償却積立金の取り崩しについて
- ・ 特別養護老人ホームサンシャイン大森天井改修工事について
- ・ 特別養護老人ホームサンシャイン大森天井改修工事における契約について

3月21日

第136回理事会

- ・ 報告事項
  - ①齋藤志保理事辞任について
  - ②令和6年度介護保険サービス事業者等運営指導について
- ・ 減価償却積立金の繰り入れについて
- ・ 2024年度第3次補正予算(案)について
- ・ 育児・介護休業規程の一部変更について
- ・ 2025年度事業計画(案)について
- ・ 2025年度収支予算(案)について
- ・ 特別養護老人ホームサンシャイン大森受水槽更新工事について
- ・ 特別養護老人ホームサンシャイン大森受水槽更新工事における契約について
- ・ 理事長の職務執行状況の報告について

# 1. 2024年度 主な事業

2024年

4月	(4/9~17)	お楽しみBOX配布
	(4/5~5/17)	夜勤者健診（従業員40名）
5月	(5/20~8/1)	喀痰吸引研修 4名参加
6月	(6/14)	第1回スマホ教室 参加者9名
	(6/19)	総合防災訓練
	(6/27)	夏祭り
8月	(8/1)	光庭落成パーティ
9月	(9/13)	敬老会
10月	(10/3)	健康診断（利用者99名）
	(10/15~11/17)	健康診断（従業員78名）
	(10/24)	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査不在者投票 利用者11名
11月	(11/8)	インフルエンザワクチン予防接種 利用者97名 従業員89名 合計175名
	(11/22)	新型コロナワクチン予防接種8回目 利用者80名 従業員39名 合計119名
	(11/27)	総合防災訓練
	(11/29)	創立26周年記念 永年勤続者 15年 3名 永年勤続者 10年 5名 永年勤続者 5年 7名 合計15名
12月	(12/10~13)	おたのしみBOX配布
1月	(1/23)	山形県知事選挙不在者投票 利用者13名
2月	(2/5.6)	令和6年度介護保険サービス事業者等運営指導 特別養護老人ホームサンシャイン大森 地域密着型特別養護老人ホームサンシャイン大森 サンシャイン大森ショートステイセンター サンシャイン大森ショートステイセンター（ユニット型空床利用型）
3月	(3/14)	第2回スマホ教室 参加者12名
毎月		動画発信

## 2. 2024年度 主な工事・備品購入

2024年

- 4月 光庭改修工事
- 5月 百花のいえ通路舗装打換工事
- 6月 寮母室休養室改修工事・正職員調理員募集看板製作
- 7月 折り畳みテーブルの追加購入・外部建植サイン表示面張替改修工事
- 8月 ポータブル電源の購入（1台）
- 9月 厨房事務室改修工事
- 10月 百花のいえ冷暖房設備改修工事

2025年

- 2月～ 特別養護老人ホームサンシャイン大森天井改修工事

## 3. 実習関係

	学 校 名	期 間	実人数	延べ人数
1	山形厚生看護学校	5/13～5/14	2名	4名
2		5/27～5/28	2名	4名
3		6/24～6/25	2名	4名
4		7/16～7/17	2名	4名
5		7/29～7/30	2名	4名
6		9/2～9/3	2名	4名
7		9/10～9/12	2名	6名
8		9/17～9/18	2名	4名
9		9/17～9/19	4名	12名
10		9/24～9/26	5名	15名
11		10/1～10/3	4名	12名
12	山形県立保健医療大学	8/5～8/6	10名	20名
13		8/7～8/8	9名	18名
14		9/24～9/27	2名	8名
15		1/14～1/17	2名	8名
16		1/20～1/23	2名	8名
17		1/27～1/30	2名	8名
18	山形県立米沢栄養大学	9/2～9/6	2名	10名
	合計		58名	153名

## 4. 職員福利厚生 1年分消費量

米	593kg
納豆	7800個